

イムマヌエル教報

2020. 4

1947年7月1日第三種郵便物認可 2020年4月5日（毎月5日発行）

イムマヌエル綜合伝道団

聖靈があなたがたの上に臨まれるとき、地の果てにまで、わたしの証人となります。（使徒1:8）

No.885

IMMANUEL

かえつて福音の前進に 役立つと信じて

教育局長 小川 宣嗣



パウロのことばを改めて思い起こしましょう。

「さて、兄弟たち。私の身に起こったことが、かえつて福音の前進に役立つことを知つてほしいのです。」（ペリピ 一・12）

新年度4月、本来なら希望にあふれた新たな進発の時です。しかし今年は、非常に変則的な年度の区切りとなりました。新型コロナウイルスが世界に拡大し、わが国も含めてそのもたらす影響の深刻さは計り知れません。その中で聖宣神学院の卒業式は中止、また大きな期待と祈りが寄せられ準備が積まれて来た第75次年会も中止を余儀なくされました。新しく整えられた神学院を会場に、本当に久しぶりに牧師家族も皆で集まるファミリー年会、中高生とにフェスと聖会のコラボ、信徒局・教団活動支援部による初めての裏方運営など、画期的で大きな恵みの機会となるはずでした。

伝道者一同にとつては、1年任期の区切りである年会に集まり、靈的な整えや任命を受けて派遣される大切な営みなしに新たな年度の奉仕を始めなければならぬことは何とも不自然な感覚です。各教区・教会においても諸集会の自粛や休止、計画していたプログラムも断念あるいは延期をしなければならず、「せっかく準備して来たのに……神様どうしてですか！」とため息をつきたくなる場面が多かつたことでしょう。

教会の働きや福音宣教において、表面的にはとても残念でマイナス影響が生じるに違いない場面で、「それでもこれがかえつて福音の前進するチャンスとなる」と獄中から告白し、私たちを力づけてくれる使徒

パウロが牢獄という場所で、それまでは接することもなかつたローマ親衛隊やその他の人たちに福音を証しする機会を持てたことです。投獄という制限や自由は別の人々へのアプローチの扉となっています。▽パウロの投獄という悲しい事件が、教会内の兄弟たち・仲間たちの心に、宣教への強い重荷や関心を呼び覚まし、より活発な働きが展開されて行きます。ウイルスの非常事態で、教会に集まつたり賛美したりすることが困難になる中で、当たり前になつて教会や礼拝への意識は高められ、その価値の再認識へと導かれているのではないか。▽パウロは、自分が牢の中にいることで人々の心の動機が刺激され、中には善意や愛からではなく妬みや競争意識から宣教している人がいるとしても、とにかくキリストが証しられるならそれを喜ぶと言います。残念な状況に渦巻く人間的な動機や思いや行動すらも、教会の祈りと御靈の助けはそれらを超越して働き、福音の前進へと転換されることを信じましょう。

いよいよ今月第一週は受難週を歩み、第二聖日には栄光と勝利の復活を賛美するイースターに臨みます。不安と恐れ、制限や圧迫の中でより深く十字架の恵みを想起し、また主の復活のもたらす希望を捉え直して、「この状況、またこの小さな私すらも、真の福音の前進のためにお用いください」と祈れたら幸いです。

- かえつて福音の前進に役立つと信じ……小川宣嗣…1
- 年会中止とこれから、新型コロナウイルス対応…2
- 長崎教会献堂式報告、神学院卒業生紹介…3
- 海外トピックス、国内教会局、出版事業部から…4
- 西日本ブロック近況と祈りの課題、燭台…5
- 広げた翼…6~8
- 聖宣神学院報…9~11
- 公報、消息…12

目次

Immanuel

や神学院教会と神学院スタッフの皆さま、そして、とにキヤン委員の皆さま、聖会講師の安藤理恵子先生、そして参加を予定していく先生、期待を裏切る結果となり大変さっていた中・高生や青年の皆さま、期待を裏切る結果となり大変申し訳ありませんでした。

この年会では、特に2021年に予定している第22次総会に提出しようとしている条例改正方針を説明することと、総会開催に必要な手続きとして代議員定数の確定をしたく願っています。

前後てしまいますが、年会前に行われる各地の教区会では、前

す機会を与えることは幸いです。人の思いを超えて、神さまは遥かにすばらしいことをなさいます。主のみこころだけが成るからです。もう一度気を取り直して、「主のみこころであれば」と遡り、全面的に主に期待しようではありませんか。共に祈りましょう。

りましょう。特に教区毎に情報を交換しながら、祈りによる交わりを進めてください。参考までにその状況を大まかにまとめます。

イムマヌエルの諸教会の中で通常通りの活動をしている教会もあります。感染への対策として、換気を行ったり、手洗いやマスクな

つ、考えて取り組んでいただきたいと思います。パウロは「キリストの苦難にあずかる」ことをコイノニア（交わり）だと表現しています。キリストの苦難に参与しあるの信頼を支え合い、励みます。その群れであります。

—「今日が明日、これがわれの町に行き、そこに一年いて、商売をしてもうけよう」と言つてゐる者たち、よく聞きなさい。あなたがたには、明日のことは分かりません。あなたがたのいのちとは、どのようなものでしようか。あなたがたは、しばらくの間現れて、それで消えてしまふ霧です。あなたがたはむしろ、『主のみこころであれば、私たちは生きて、このこと、あるいはこのことをしよう』と言つべきです。」(ヤコブ4.13~15)

汲み取りください、教会、教団で実現して行こうではありますせんか。今直面している大きな困難を用いて、主が、私たちをひとつにしてくださいますように。

さて、最近冒頭の聖句が心に通っています。私たちは、これが最善であると考え、祈り、信じて実行しようとしますが、時として無惨にもすべての計画が壊れてしまいうようなことが起ります。今年会もそうでしたし、各教会でも通常の教会の営みができなくなつて、かなりのダメージを受けておられるのではないでしようか。そんな中で、このみことばを思い巡らすことが大切ではないで

世界的に深刻な影響が広がります。2月中旬に安倍首相により全国の学校に休校の要請が出されました。以来、日本全体が自粛モードに入りました。そのような中、2月末に国内教会局では教区主事を通じて全国教会へ緊急アンケートを実施しました。そのアンケートから見えてきたことは、各教会毎にそれぞれに祈りつつ、対

トしている。これらが3月初めのイムマヌエル教会の現状です。4月以降も、感染が拡大する」とを想定して備えることが必要です。他の国々で実施されているように、礼拝や集会の自粛が要請される可能性もあります。ですから今のうちに十分な備えをしたいと思います。教会に集まつて礼拝を守ることができなくなり、一人で守る家庭礼拝に切り替わったとしても、この困難な状況の中で「礼

年会中止に伴うお知らせです



教団代表 内山 勝

何とか開催できる道を探ろうとした末の苦渋の決断でしたが、そうするしかなかつたことが時間の経過と共に明らかにされました。

教会任命は、当初の年会任命式
倒しでこれらの課題を話し合つて
いただければ幸いです。

新型コロナウイルスにどう対応するか アンケート集計結果から

感染拡大に備えて 礼拝者としての自覚を

国内教会局 岩上祝仁

どの対策を注意深く行いながら礼拝を守っています。(24教団)
そして、イムマヌエルのほとりどの教会では、礼拝のみ、あるいは礼拝と祈祷会のみに限定して対応しています。昼食や愛餐はどちらやめ、日曜日午後の集会も中止となっています。(71教会)

献堂式

長崎教会

人の思いを越えた神の御業

坂田秀孝



新型コロナウイルス感染症が県内に
念され、自粛の波が押し寄せる直
前の2月24日、献堂式を執り行う
ことが許されました。

徒の皆様のお祈りを心から感謝致します。当日は天候にも恵まれ、九州教区の先生方や信徒の方々、長崎キリスト教協議会の先生方や信徒の方々、ミッショングループの理事長や宗教主任の先生方がご参列下さり、75名の参加者による賛美と感謝が新会堂に溢れました。代表の内山勝先生より第一列王記一八章30～39節「主こそ神です」とメッセージが力強く語られ、心の籠つた祝辞や続く感謝の時、先生方の心温まるお言葉に教会員一同、大きな感謝を覚えました。

前任牧師により建設された会堂が白アリ被害に遭い大修理工事がなされた折、さまざまな不備が指摘され、将来的に建て直しの必要が生じました。2012年、現牧師が赴任し引継ぎがなされました。2016年、九州電力の点検時に「漏電の恐れ」が指摘され、そ



ネーションが炎上、通行人の知らせにより事なきを得ました。雨漏りもあり、アンケートを実施、役員会において、会堂献金を見直して聖別し、会堂再建に向かって取り組みを確認しました。年間の会堂献金約30万円が、翌年は140万円の献金となり「手ほどきの雲」と感じました。しかし、2018年の夏、思わぬことが起り、一旦主に委ね、会堂再建は先送りになるだろうと思われた秋

それに對して1,320万円の予約や一時献金が2月中旬までに与えられました。既にアンケート等で教員の再建に対する願いや思は固まつており、本部に会堂建築の意向と融資の依頼を送りました。しかしその後、予約の増額個人融資の申し出があり、融資は受けず「私たちのできる範囲で身丈に合った会堂を建てる」と一致しました。5月中旬に本部の建築許可が下りコンペがなされた5社の内の1社と契約。7月

の内、建築費30,556,568円、解体工事費2,750,000円、設備費他3,827,890円、繰越金1,894,978円です。これまでの積立その他の献金13,109,498円、一時献金22,669,938円、個人融資3,250,000円が充てられました。全ての必要が満たされ、主の御名を崇めます。新会堂が宣教活動に尊く用いられますようお願いください。

纏まつた会堂献金が献げられました。その後、さらに纏まつた献金や月々の献金に加わる方々もありました。人の思いを越えた神の計らい神の不思議を実感しました。前任牧師から引継いた約277万円の会堂献金が1,380万円となつた2019年1月、教会総会に於いて再建に向けた呼びかけがなされ

10日解体、8月4日定礎式、12月13日完成。引き渡しと共に建設会社への感謝の時をもちました。教員の願いや提案が反映され、旧講壇の後ろにあつたキューブガラスは玄関ホールに設置。礼拝堂で使つていたベンチはカトリック仕様でしたので少し手直ししました

5名の卒業生を紹介

神学院院長 河村従彦

中尾敬一兄（修了者コース、青森教会出身）、「神の宣教」と宣教パラダイム（クリストファー・ライトの宣教論とディヴィツド・ボッシュのパラダイム転換）竹内俊之兄（正規コース、高津教会出身）、「花巻に咲いた、福音の花」斎藤宗次郎と花巻の人々」秋田郁美姉（正規コース、日本フリーメソジスト町田福音教会出身）、「共同体としての教会のための聖餐式」、聖餐の重要性についての考察」

聖宣神学院から……

国内教会局から

教会建設の務めに 主は恵もうと待つておられる

今から3年前、第7回さふらん会のリトリートが終わる日に、次回は合同リトリートとして開催することになりました。オリーブの会と引退牧師も含まれていました。また参加されなかつた女性牧師からも「高



齢化が進み牧師数の減少の中、今の時代のために女性牧師が立場を越えて互いを理解し励まし合い、心を一つにして奉仕に励んでいくことを願っている」という声が届いていました。今年それが実現し感謝です。

神学院卒業後はそれぞれの任地で奉仕に励みつつも立場の違いが気持ちの上で距離を感じさせていました。

しかし主の恵みは時の経過と共に次第に距離感を除いてくれました。主の恵みの中でお互いを理解し、この時代に喜びをもつて奉仕するために必要な備えを「講演や分科会、交わり」を通して与えられることを期待しています。ひととき忙しさから離れ恵みの機会に身を置かせて頂きましよう。（黛睦子）

来月末には『祈りのネットワー
ク2020』が発行されます。ぜひ
全国の教会・宣教地のためにお
祈りください。

現在、聖書に立脚した信仰の育
成のために、救いから信仰の確立
の助けとなる書籍を刊行していま
す。すでに信仰の建て上げを目
指しての『信仰教理問答』、きよ
めの学びのための『聖化』を出版
しました。今年は、聖書通読の助
け

『つばさ』は昨年より編集者が変わり若い先生方によるチームとなりました。斬新な企画などを始めています。今年からリーフの割引制度も始めました。伝道のために用いてください。出版についての「希望」、「提案」などありましたら、出版部までお聞かせください。

■米聖書博物館所蔵の「死海文書」はすべて偽物と判明
理事会長竹内は2月1日の声明で述べた。約10ヘクタールのキャンパスは売却予定。学生の転校には援助するという。

断片が市場に流通・収集家などの興味の対象となつてゐる。21世紀に入つて断片が古書・古美術品市場に流通するようになり、その真理性に疑義が出され、『聖書博物館』に収蔵されていた断片も、偽

しい断片に光を当てるもので、さらに偽造を誰が行ったのか明らかにするために効果的」と、今回の調査が聖書考古学の分野に利益をもたらすものであつたと主張している。

くたわいでいます。年末に『JJト
ルCafé』の電子版を発行しまー
た。若い方々にもプレゼントしや
すこよくなっています。これから
もぜひお活用ください。

(オレゴン州) がこの春学期を最後に4月25日閉鎖する。負債が山積している実情では、他に選択の道はなかつたと見られる。

「全ての選択肢について祈り検討した結果、現在と将来予測される在学生数と財源では、大学がその使命を果たし続けることは不可能と判断した」と、トム・ライズ理事長代行は2月10日の声明で述べた。約10ヘクタールのキャンパスは売却予定。学生の転校には援

A black and white graphic of a perspective view of a hallway with arches, leading towards a bright light at the end.



海外トピックス

■春学期で「ソーシャルメディア」大講義

のうち、米国の首都ワシントンにある「聖書博物館」で展示されて

造の可能性が指摘されていた。

出版事業部から

今年発行予定の本を紹介 聖書通読の本も出ます



出版事業部 川村和臣

けれどなる聖書解説の書籍を発行予定です。長年親しまれてまいりました『わが足のともしび』の全面改訂版を、新しい聖書の翻訳にも携わられた岩上敬人先生が『わが道の光』(仮題)として66巻の聖書をまとめてくださいます。聖書の学び、ディボーションの手助けとして有益なものとなるでしょう。年末にはお届けできる予定です。ご期待ください。

また、夏ごろを目指して品切れとなっています『エマオの道』での再版を準備しています。引用聖句を新改訳2017に変更し、全体的に翻訳し直して読みやすくします。こちらもご期待ください。

長らく親しまれてきましたインマヌエル讃美歌は今年度に品切れとなる見込みです（当面はまとまつた注文にはお答えできませんのでご容赦ください）。讃美歌に関しては毎年100曲程を心目にデータベース化を行っています。電子書籍も多数発行をされてい

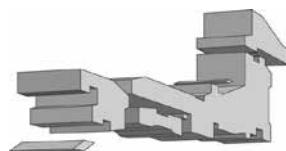
ます。特にディボーション関係の書籍などはいつでも読むことがで
きとても便利です。

【つばさ】は昨年より編集者が変わり若い先生方によるチームとなりました。斬新な企画などを始めています。

今年からリーフの割引制度も始めました。伝道のために用いてください。

出版についてのご希望、ご提案などありましたら、出版部までお問合せください。

国内教会局 スクエア



西日本ブロックの 近況と祈りの課題

ブロック・アドバイザー

大兼久
芳規

西日本ブロックでも新型コロナウイルスにより礼拝に戦いを感じる教会、礼拝のみに集中する教会、また通常の営みが守られている教会と、地域によりそれぞれの戦いが進められています。

彦根教会では、讃美歌コンサートや映画会などが行われ、その中から求道者が与えられ御名を崇めています。

草津教会は、関西聖会が地元で行われ、教会員の多くの出席が許されました。

京都西、伏見教会では、年に数度の合同礼拝をつけています。アンドレア宣教師は、5～9月まで報告のため帰国されます。

枚方教会では冬の聖会が祝福されました。戸谷先生が病との闘いの中にあります。治療と健康が祈られるようお祈りください。

高槻教会も、自身の教会に加え、京都西の応援を何度も行い、支えてくださいます。豊中教会は、高齢の求道者や施設への伝道が進められています。

大阪伝法教会は、土曜日のジョイ

香川教会では、昨年の献堂20周年で、近畿教区

高知教会では、多くの高齢の方が家庭集会や礼拝に集われ、主に近づけられています。

松山教会は定期集会に加え、隣接大学でのチャペル奉仕、また異端対策への学びが積まれています。

今治教会はホームページが開設され、外に向けての案内が始まりました。礼拝後には大人も参加しての教会学校が続けられています。

徳島教会では新しく牧者を迎えたが、兼牧ゆえ月一回の牧師在住です。あとはネットでのライブ礼拝等を予定しています。

今年の四国聖会は、前BAの岩上祝仁先生をお迎えしての聖会で、秋には第4回目の四国壮年部大会が準備され、大会の輪が年々広がっています。

（沖縄地区）
那覇教会では春からスモールグループによる聖研を始め、ボイストレーニング教室やコンサートももたれています。

東風平教会は、先生方と信徒による礼拝で恵みと養いを受けています。月1回は障がい者支援施設に、教会員みなで行きます。

糸満教会では、昨年エドナ・プリンセス宣教師が天に帰られました。先生の残してくださった宣教の足跡を大切にしていきたいと願っています。

（四国教区）
高知教会では、昨年の献堂20周年で、近畿教区

高知教会では、多くの高齢の方が家庭集会や礼拝に集われ、主に近づけられています。

松山教会は定期集会に加え、隣接大学でのチャペル奉仕、また異端対策への学びが積まれています。

今治教会はホームページが開設され、外に向けての案内が始まりました。礼拝後には大人も参加しての教会学校が続けられています。

徳島教会では新しく牧者を迎えたが、兼牧ゆえ月一回の牧師在住です。あとはネットでのライブ礼拝等を予定しています。

今年の四国聖会は、前BAの岩上祝仁先生をお迎えしての聖会で、秋には第4回目の四国壮年部大会が準備され、大会の輪が年々広がっています。

（沖縄地区）
那覇教会では春からスモールグループによる聖研を始め、ボイストレーニング教室やコンサートももたれています。

東風平教会は、先生方と信徒による礼拝で恵みと養いを受けています。月1回は障がい者支援施設に、教会員みなで行きます。

糸満教会では、昨年エドナ・プリンセス宣教師が天に帰られました。先生の残してくださった宣教の足跡を大切にしていきたいと願っています。

（高槻恵子）

バランスをとる難しさ



燭台

（高槻恵子）

年を越え、青年の信仰の確立に力が注がれています。また家庭集会や例会を通して、信仰が育てられています。

高知教会では、多くの高齢の方が家庭集会や礼拝に集われ、主に近づけられています。

松山教会は定期集会に加え、隣接大学でのチャペル奉仕、また異端対策への学びが積まれています。

今治教会はホームページが開設され、外に向けての案内が始まりました。礼拝後には大人も参加しての教会学校が続けられています。

徳島教会では新しく牧者を迎えたが、兼牧ゆえ月一回の牧師在住です。あとはネットでのライブ礼拝等を予定しています。

今年の四国聖会は、前BAの岩上祝仁先生をお迎えしての聖会で、秋には第4回目の四国壮年部大会が準備され、大会の輪が年々広がっています。

（沖縄地区）
那覇教会では春からスモールグループによる聖研を始め、ボイストレーニング教室やコンサートももたれています。

東風平教会は、先生方と信徒による礼拝で恵みと養いを受けています。月1回は障がい者支援施設に、教会員みなで行きます。

糸満教会では、昨年エドナ・プリンセス宣教師が天に帰られました。先生の残してくださった宣教の足跡を大切にしていきたいと願っています。

（四国教区）
高知教会では、昨年の献堂20周年で、近畿教区

高知教会では、多くの高齢の方が家庭集会や礼拝に集われ、主に近づけられています。

松山教会は定期集会に加え、隣接大学でのチャペル奉仕、また異端対策への学びが積まれています。

今治教会はホームページが開設され、外に向けての案内が始まりました。礼拝後には大人も参加しての教会学校が続けられています。

徳島教会では新しく牧者を迎えたが、兼牧ゆえ月一回の牧師在住です。あとはネットでのライブ礼拝等を予定しています。

今年の四国聖会は、前BAの岩上祝仁先生をお迎えしての聖会で、秋には第4回目の四国壮年部大会が準備され、大会の輪が年々広がっています。

（沖縄地区）
那覇教会では春からスモールグループによる聖研を始め、ボイストレーニング教室やコンサートももたれています。

東風平教会は、先生方と信徒による礼拝で恵みと養いを受けています。月1回は障がい者支援施設に、教会員みなで行きます。

糸満教会では、昨年エドナ・プリンセス宣教師が天に帰られました。先生の残してくださった宣教の足跡を大切にしていきたいと願っています。

（高槻恵子）

卷頭言

御靈によって禁じられたので



世界宣教局長

梅田 登志枝

「彼らは、アジアでみことばを語ることを御靈によつて禁じられたので、フリュギア・ガラテヤの地方を通つて行つた。……ビティニアに進もうとしたが、イエスの

春を迎えるました。礼拝をはじめ集会出席を教会員に励ましてきた牧師が、出席自粛をお願いするばかりでなく、活動休止の決断を迫られる事態にまでなっています。この「禁じられる」危機に直面し、パウロの経験を思い起こします。禁じられた事で神の幻を見たパウロは第2回の伝道旅行で、ステラから北方面のアジアでの宣教を願っていたようです。けれども御靈に禁じられ、西方面へと向

御靈かそれを見ながつた」
(使徒の働き一六章6-7節)
例年ならばこの季節は新学年、
新社会人など、新しい世界に進もうとする喜びの時です。ところが
今年は新型ウイルスの感染拡大防

広げた翼

Immanuel His *Wings*

Department of World Missions

<http://www.immanuel.or.jp/world/>

世界宣教局

きを変えざるをえませんでした。
神様はパウロには推し量ることの

の福音への渴き、叫びを聞かせるためだつたのです。

でしよう。またこのウイルスには、教会内で対策についての対立や反目を起こす力さえあるのです。けれども、すべての出来事は神様の御手にあることです。人間には不可解なことであっても神様は明確な理由と御計画をお持ちでありますことを信じましょう。御靈が禁じられる事の中にも、パウロのように神様の幻を見失わず、聞くべき声に耳を傾け歩むならば、神様はご自身の宣教の働きを前進させてくださることを期待します。

世界には政治や宗教また内乱などの理由で、礼拝が自由に守れない国々があります。差別や迫害を受ける信者もいます。日本には、信仰の自由が与えられていても、今は目に見えないウイルスによって、集会出席が阻まれるという信仰の戦いを経験していると言える

リテル、ア家族や牢の看守、家族を求めるへと導き、宣教者パウロに協力する者も現れる。

春節前後より、新型肺炎の世界大の感染広がりに先がけ、台湾政府当局がとる防疫対策・対応の迅速かつ的確さが際立っており、総統への支持が急騰しています。台湾は、2003年のSARSの経験と反省を踏まえ、独自の取組み・政府直轄の研究・対応チームを立ち上げており、今回も未確認ウイルス発生の情報を受け、即座に専門家チームを現地入りさせ、実地で情報を入手していました。その情報分析をもとに水際対策のみだけでなく、国内の封じ込めをはかり、今のところ大きな効果を生んでいます。その一例をご紹介しますと、マスクや消毒用アルコールはいち早く、国が一括管理し、実

「主はあなたに告げられた人のよ。何が良いことなのか。主は何をあなたに求めておられるのか。それは、ただ公義を行い、誠実を愛し、へりくだつてあなたの神とともに歩むことではないか。」（ミカ六章8節）

は、仕事や学校などで並ぶことが難しい人のために、ネット予約で入手できるシステムが導入されることとなり、これに伴いマスク入場問題はほぼ解消しそうです。そのような中、市内の感染拡大はほとんど見られず、マスク着用や施設、商店、市場の入り口に消毒用アルコールが常設・常備され、エレベーターのボタン、ドアの取っ手にはビニールカバーが装着され、毎日交換・消毒されるという防感染対策が徹底されています。情報を正しく把握・提示し、しっかりと警戒、対応をしつつ通常の営みを守るという形での生活をしています。教会の向かいの小学校にも子どもたちが戻り、元気な声がこだまし

A black and white photograph of a lone, leafless tree standing in a field under a cloudy sky. The tree is positioned in the center-right of the frame, with its branches reaching out towards the left. The ground is flat and appears to be a mix of dirt and sparse vegetation. In the background, there are low, rolling hills or mountains. The sky is filled with heavy, textured clouds, creating a dramatic and somewhat somber atmosphere. The overall composition is minimalist and focuses on the contrast between the dark tree and the lighter sky.

台 湾

平瀬義樹・光世 * 2020年3月11日

TATWAN

名制（日本の国民健康保険に相当する「健保カード」提示で）国民に安価で販売しています。マスクの輸出・転売は原則禁止、海外からの出入境の徹底管理と健保カードを出入国履歴にリンク付けし、入境後の動向、医療機関の受診状況を完全に把握・制限し、携帯アプリによる全国薬局の一覧と在庫表示のタイムリーな情報提示、学校の休業延期、その間の防疫対策・指導、休業明けの開校規定の詳細明確化、厳格遵守化などです。S NSやハイテク機材を総動員、駆使し、次から次に、より良い新たなシステムが構築されています。現状では毎朝マスクを求めて薬局の前に並ぶ行列を見かけはしますが、一日待てば必ずどこかの薬局で入手可能な状況で、来週からは、仕事や学校などで並ぶことが難しい人のために、ネット予約で入手できるシステムが導入されることとなり、これに伴いマスク入手問題はほぼ解消しそうです。そのような中、市内の感染拡大はほとんど見られず、マスク着用や施設、商店、市場の入り口に消毒用アルコールが常設・常備され、エレベーターのボタン、ドアの取っ手にはビニールカバーが装着され、毎日交換・消毒されるという防災戒、対応をしつつ通常の営みを守るという形での生活をしています。教会の向かいの小学校にも子どもたちが戻り、元気な声がこだまし

ています。

教会でも十分に警戒、リスク対応を取りつつも、台中教会では教員や関係者の出入り・動向がハッキリしているため、自己管理自主規制にゆだねて通常どおり聖日礼拝、祈祷会を守っています。台南の教会では、大規模な集会では会衆席ではマスク着用、一つ席をあけて座るというような具体的な対応が取られているようです。

愛兄姉が欠席せざるを得ず、さらに老人ホームや入所施設への外部からの訪問者の立ち入りの禁止、面会停止措置が徹底・継続されおり、どのようにして信仰の交わりを持ち続けるか、靈的な渴きに応えるかが大きな課題です。改めて教会全体で考え、取り組むべき信仰のチャレンジとなっています。どのような対応ができるかを思案していたある日、このような話を耳にしました。ある方は以前訪問した時にカセットテープを愛用しておられたことを思い出し、自宅の倉庫にあった古びたレコードを持ち出して収音し施設入所の家族に託したところ、すぐに礼拝を聞くことができました。カセットからCD、MP3と音源媒体が新しく変化した中、かつての使い慣れたものの方が受け取り手にとつて使いやすく重宝がられることでした。

新年の2か月が経ち、改めて時の早さを感じています。ザンビアではまだコロナ感染症者の報告は出ていませんが、コロナに備えてWHOが発展途上国にもガイドラインを出しているようです。この感染症とは別にザンビア国内、特に首都ルサカで毒ガスを散布する事件が起き、関連した殺人があり

とが大きな助け、補いとなつていて、受け取り手の環境、実情を踏まえて対応することが求められています。誰もが何らかのストレスを抱えている中、自分のことだけではなく弱さを覚えている兄姉のため止むを得ず集会出席が許されない信仰の友のために何かできることはないか、何をすることが助けとなるかを考え自分のできることを進めています。一日も早い終息を願い求めつつ、主のみ守りと支えを実感しています。引き続きお祈りをお願い致します。■

対する姿勢の変貌の時となりました。ダビデ（第1代目）→ソロモン（第2代目）→レハベアム（第3代目）にみるイスラエル民族の靈的低下に、第1代目の信仰者とされた責任の自覚が如何に生ぬるものだったかを聖靈により示され、そこに膝まづいて悔い改め、献身を新たに帰路についた時から不思議な神様との歩みを経験され、果すための時間と生活を更に御奉仕に集中せると興奮して証ししてくれました。帰国後、神様の使命を果すための時間と生活を更に御奉仕に集中せると、テス夫人のお給料は半分以下になることも知りながらパートの仕事を切り替えること、ダビデ君の治療を打ち切り、時間と経済を主に擲げる決断をし主の導きの仕事を探したいと思うのでお祈りくださいと！でも彼の顔が本当に変わり、その後のスカイプによる交信では、彼の祈りの生活が変わり、早朝の密室の祈り、テス夫人との毎晩の祈りに主と共にご奉仕に当たる喜びの証しに、正直、彼の一時的興奮は比国から帰つてから本当に変わったわね」と言われる程、個人生活と奉仕に変貌を与える御靈の御業を始めました。テス夫人に「あなたはお働きを妨げることなく、救靈のお働きをお祈りください。■

昼兼夕食のような物をとつて水筒を詰め替えて午前8時の出勤に間に合わせるような日や水分も充分摂れなかつた日が増えてきたせいでもあります。一方で風邪のようなものが流行つていて、旅行の日は喉に違和感が始まつていました。マウマウの反乱の時に隠れ家になつていたという洞窟の見学時

その頃はまだ冗談として「例のウイルス?」と言われたりしていましたが、2月も後半に入ると、コロナウイルスの影響や対策がニアでも大きく取り上げられるようになりました。公的な発表ではまだ感染者が出ていないとなつていますが、国内で感染疑いの人がありますが、陰性だったという検査を受け、陰性だったという

滯在中も予防薬を飲むように通達がございました。イナゴの被害も報告されています。今はまだ緑したたるテヌウェクですが、ここから90キロ程のナロクまで被害が迫つてきているという報告もあります。天候の変化、病気の知らせです。イナゴの被害などの中、平安が保たれ、こんな時だからこそ福音を伝え続けることができますよう、なおテヌウェク病院の働きのためにお祈りください。■

◆子どもたちの進路のためにお祈りを感謝します。進学に伴い、日本に送り出すことになりました。

◆台湾の政治、経済、治安の安定のため。新型肺炎の終息のため

◆毎回の巡回報告が守られ祝賀されていぬ感謝

◆日本滞在がまもりれるものに

◆宣教師が離任するGYM（安達）
代表と今後の働き）が、祝され
ディアスボラ宣教の理解と実践
協力がこれからも進むように
◆バイブルタイムから東京日暮里
国際教会に引き継がれた中国語教
会が祝されるように
◆2年間の貴重な宣教の働きが許
された感謝

スタッフ旅行に参加。手術が入つて一部責任者が急遽不参加になり、全体の占呼リストを預かつた私が不参加と言うわけにもいかず、という状況。普段昼食の席にもつけずスタッフとの普通の関わりが不足している自分には必要、全部お膳立てされ、某宣教師のサポートで食事付き車付き日帰りのナクル旅行が破格の一人約五百円で参加できるとはとても感謝でした。が、片付けたいことがあつたりました。午前になつてから帰宅、朝兼

い気もしましたが、ハントハコロザ
ザでも一週間は自宅待機だから、
とさらに一週間休みました。礼
拝以外の宣教師同士の祈祷会やバ
レンタインにちなんで企画された
女性宣教師の女子会（？）などの
集まりを極力避け、水分と栄養補
給と休養と保温に努めました。少
し前にトラック半分の薪が手に
入っていたのは感謝でした。倦怠
感と気力の減退であまりはかどり
ませんでしたが、まとめて届いて
いた献品整理を少しうる時間も取
れました。勤務に復帰してからも、
体力や気力が戻るまではさらにか
かりました。

測量が可能な在庫数、ノルマを表記する
に注文したところです。

結核等の予防のため、咳工チケットは前から言われていますが、問題は挨拶の主流が握手であること。「今度から挨拶は肘と肘?」「いや、足と足?」などと言われています。関連は不明ですが手拭き用紙タオルの在庫が無い状態が続き、日本からのタオルが再び主流になりつつあります。

豪雨続きた影響でマラリアが流行中とのこと。高地のテヌウェク滞在中も予防薬を飲むように通達がありました。イナゴの被害も報告されています。今はまだ緑した

- ◆ 済的な困難に直面している方々の
上に助けがありますように
- ◆ 広州への出入りが再び許された
後の歩みと働きのため
- ◆ 牧師の健康の回復のため
- ◆ 台湾（平瀬）
- ◆ 新型コロナの感染拡大の中、台
中・台湾日本語礼拝を継続し続け
る」とがで、感謝します
- ◆ 台湾では、今のところ、防疫対
策が功を奏しています。主のみせ
りがあり続けますように
- ◆ 子どもたちの進路のためにお祈
りを感謝します。進学に伴い、日
本に送り出すことになりました。

◆君の治療も継続され、
◆元気な様子だよ。
◆働き場が与えられるように。また
◆給水の供給が解決するように。
◆グレッグ宣教師の牧する教会の
◆定住的な集会場が与えられるように。
◆フィリピン（豊田）

◆帰省中の学生たちの学びのため
に（課題が与えられています）

◆非常事態によって帰省した学生
たちが、健康的にも靈的に守られ
て無事に帰ってくることができま
すように（4／14予定）

◆事故、事件、怪我、過ち、災害
から家族が守られますように

◆グローバルユースミニストリー

（荒田康毅・由理）

ケニア・テヌウェク

葛田就子 * 2020年3月10日

KENYA

ニコラウス

に崖渡りのようなことを少しして、以外は、できるだけおとなしくして水分も少しづつ取るようにしていました。それでも咳が増え、月曜に出勤、火曜の朝だけ顔を出した後は自宅待機を勧められ、休むことにしました。数日経つて声もおかしくなってきたので受診。検査で大きな異常は見られないが、ウイルス性の風邪ではないかと薬を処方されました。高熱も強い痛みもなく、倦怠感は薬の副作用の可能性もあり、休むのは申し訳ない気もしましたが、インフルエンザでも一週間は自宅待機だから、とさらに一週間程休みました。礼拜以外の宣教師同士の祈祷会やバレンタインにちなんで企画された女性宣教師の女子会（？）などの集まりを極力避け、水分と栄養補給と休養と保温に努めました。少し前にトランク半分の薪が手に入っていたのは感謝でした。倦怠感と気力の減退であまりはかどりませんでしたが、まとめて届いていた献品整理を少しする時間も取れました。勤務に復帰してからもう体力や気力が戻るまではさらにかかりました。

こちらでは一般の人が日本のようないふにマスクをする習慣が無く、咳のひどい時にマスクをしている、と、「何?」とケニア人だけではなくアメリカ人からも聞かれたりします。まだ一般の人がマスクをする光景は見られませんが、2週間程前に、使い捨てマスクの値段が、従来の5倍近くになつて、いる報告を受けました。早速、無駄遣いに注意、と呼びかけつつ、再利用と減菌が可能な布製マスクを裁縫室に注文したところです。

会計報告2月分

宣教献金 一、一三三三、四一八円
月平均 一、三九六、六〇一円

お祈りの課題

ケニア（薦田就子）

◆ 健康が回復途上にある感謝

◆ マラリア、新型ウイルス、イチゴ、テロ等から守られるように

◆ 麻酔科、整形外科を始めとする働き人（ルカ一〇章2節）が起されるように

香港（鹿島）

◆ 「コロナウイルスの影響の中、経済的な困難に直面している方々々に助けがありますように」

◆ 広州への出入りが再び許された後の歩みと働きのため

◆ 牧師の健康の回復のため

台湾（平瀬）

◆ 新型コロナの感染拡大の中、台中・台南日本語礼拝を継続し続けることができ、感謝します

◆ 台湾では、今のところ、防疫対策が功を奏しています。主のみ守りがあり続けますように

◆ 子どもたちの進路のためにお祈りを感謝します。進学に伴い、日本に送り出すことになりました。

4月からの学校生活のため、台湾にとどまる私共のため、導きと助けがあるように

◆ 台湾の政治、経済、治安の安定のため。新型肺炎の終息のため

ザンビア（根廻）

◆ 毎回の巡回報告が守られ祝福されていける感謝

◆ 日本滞在がまもられるように

◆サンヒア（富澤）
症から守られるように
んでいけるように

◆健康管理と靈の営みが支えられ
るよつて

◆主の証しとしてクリニツクが志
むよつて

◆充分な雨が降るよつて
される感謝

◆カンボジア（鳴田綠乃）
◆プノンペン市内、地方教会の伝
道者方の靈的成长と一致のため
◆テス夫人がヴァンティ師と奉仕
を共にできる道が開かれ、ダビデ
君の治療も継続され、生活のため
の働き場が与えられるよつて。ま
た給水の供給が解決するよつて

◆グレッグ宣教師の牧する教会の
定住的な集会場が与えられるよつて

◆フィリピン（豊田）
◆帰省中の学生たちの学びのため
に（課題が与えられています）
◆非常事態によって帰省した学生
たちが、健康的にも靈的に守られ
て無事に帰つてくることができま
すよつて。（4／14予定）

◆事故、事件、怪我、過ち、災害
から家族が守られますよつて

◆グローバルユースミニストリー
(鳴田康毅・由理)

◆宣教師が離任するGYM（安達
代表と今後の働き）が、祝され、
ディアスピラ宣教の理解と実践、
国際教会に引き継がれた中国語教
会が祝されるよつて

◆バイブルタイムから東京日暮里
2年間の貴重な宣教の働きが評
された感謝

公祷をいつものように上げ始めました。「神さま。今日も共に礼拝を祝うことができたことを心から感謝致します」。その瞬間、フト思いました。「正直、心から感謝してないなあ」。その頃、教会にお仕えする意味もわからず、指導するものが牧師だと思い込み、密かにマウントを取っていました。やはり正直でないのはダメだなと心底思いました。感謝、感謝とことばを連呼すればますます正直でないなと。気持ちはあればある、

現場で気持ちを出し過ぎれば、プロとして失格でしょう。しかし神さまとの関わりでは、ネガティブな感情も含めて寸分の不正直さも無意味です。むしろ、キリスト者然とする、牧師然とする不正直さが、神学生に、信徒の方に、キリスト者ではない方々に偽善と映っていたかもしれません。

正面だつただろうか

院長 河村 従彦

ペテルハウス（旧女子寮）前の土留め工事が終わりました

卷之三

(第一サムエル一六・7)

その点、感謝は正直です。

の人格として真に尊重できたか。
恵みに生きるとは正直に生きることです。正直でなければ、恵みでやつていただく以外、自分に可能性がないことがわからない。愛せたなどと言えないはず、でも愛するという陳腐なことばを USED しまうイヤらしさに気づいてない情けない自分なのだということもわかりません。しかし、自分を知つていただく正直さは楽です。
恵みから逸れる現象があります。律法主義、禁欲主義、隠遁主義モラリズム、根性論、いずれも一見すばらしく見える分、正直であること妨げる意味で厄介です。神学教育の現場では深刻でした。一区切りを迎えて想います。正直だつただろうか。自分の弱さ、罪深さを知れば、弱い、失敗した人、罪ある人に憐れみの心を忘れないほど、自分に正直だつただろうか。

神学エッセー
青年宣教への取り組み
③ 青年宣教は覚悟が必要です

いると、その分カルチャーショックも大きくなります。青年宣教に関わる人は、世代間「宣教師」です。相手の文化に迎合するのではなく、此方の文化を強要するのでもなく、互いの文化の中で福音を共有する作業が必要となります。

簡単に「中高生」というまとめ方をしますが、中学生と高校生はお互いを「同世代」とは意識していないません。まして我々は…。

多くの宣教地では、その働きを現地だけで支えることができないので、国内の教会から宣教献金を献げて支援します。子育てをする時に子供は自分で捻出できないので、親は何とか必死にやり繰りします。教会や教団が子供や青年を本気で育てようとしたら、子育てと同じ覚悟、時間、愛、経済等をもつて臨む必要があるのではないでしょうか。子育てに手抜きをしたら、たとえ心ならずも届けなかつたのだとしても、重大な結果を刈り取らなければならない場合があります。次世代宣教、青年宣教にも同じことが言えるのではないでしょうか。親が自分の老後を考える前に、まずは子育てを優先し、その将来に投資しなければ、その家系は途絶えます。

◆一年間の学びを振り返り

やつと一年か、もう一年か

短期コース 田中利道

あなたの重荷を主にゆだねよ。
あなたを支えてくださる。」
(詩篇五五篇22節) 「欄外には「あなたに与えられるもの、あなたの将来」と書かれています。」

私たち神学生のために祈り、支えてくださっていることを心から感謝いたします。そのお支えこそ、主が約束してくださいた、「主があなたを支えられる。」という約束そのものです。

やつと一年か、もう一年か?私はもう一年だと感じました。本当に、心燃やされて、主の恵みのみことばを学んできましたからです。

それぞれの学科は必ず課題が出だされ、学期末に提出します。私は早めに取り組み、調べ、資料を集め、考え、そして下書きし、それを仕上げていきます。こんなことは、今までの会員生活ではしきませんでした。難しいことやいやなことは後回しにするタイプでしたのに、どうしてしまったのでしょうか。先に大変なことから課題を始めたので、締切より早く提出することができました。今は、大先輩の牧師が図書館

に寄贈したカードシステムをパソコンに入力して、その学び方を学んでおります。良き先輩の歩かれた道は、ならされていて、歩きやすいからです。ああ、こんなふうにまとめているんだ、とかこの切り口はすばらしいとか、思いながら、入力しています。私が神学院で学んでいるのは、学び方を学んでいるのだと思います。

もう一つ、以前は本を読んでいましたが、すぐ疲れてしまつたのですがたくさん読まなければならぬ課題をこなすために、結構な数の本を読みました。これも良い訓練だと思いました。もう一年、皆さまのお祈りに励まされて、頑張つていくつもりです。

◆一年間の学びを振り返り

神さまに心を留める

正規コース 石川 順

「父はご自分の太陽を悪人にも善人にも昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださいます。」(マタイ五・45)

聖宣神学院に入學し、早くも一年が経ちました。4月、家族3人



神学院の桜が開花しました

新しく始まる歩み、どんな時も神様に心留め、全ての恵みは天から注がれていることを覚えていたいと思います。

神様に心留め、全ての恵みは天から注がれていることを覚えていたいと思います。

◆後期の学びを振り返り

主に助けてもらつて

聴講生 石川牧子

で入院したその週に娘が熱を出し、どこで治療に行つたらいいか分からず近くの小児科を探し受診した。そこはたまたまキリスト教系の診療所でした。医師は、おじいちゃん先生でとても優しい先生でした。ホームページには「お子様が病気に罹ると、本当に心配です。私は、患者様をみな自分の孫だと思つて診療に関わつております」と書かれていました。診療所に来る小さなたましいを大切に思つているのを私は感じました。引っ越しして右も左も分からぬ私たちに神様は、安心できる環境を整えてくださいました。

今、心に留まつていることは、目を神様に上げ、心を留めることです。「放蕩息子」に出てくる兄息子。兄息子は父親から受けている恩恵に気が付かずに父や弟を非難しました。私自身この兄息子のようなどころがあるなと思います。イエス様は言われました。「父の上には彼らの神の目が注がれていたので……彼らの工事は中止させることができなかつた。」(エズラ記五・5)

「しかし、ユダヤ人の長老たちの上には彼らの神の目が注がれていたので……彼らの工事は中止させることができなかつた。」(エズラ記五・5)

らいました。預ける経験があまりない中で、親子共々ドキドキの後期スタートとなりました。私が学んでいる間、「イエス様が娘と一緒に心を留める者」です。全ての人に神様の恵みが注がれている。ただ、その恵みが、私たち人間を造られた神様から恵みだと知り受け取ることができるかどうか、うか、それが信仰なのかなと思いました。

じゃあ、クリスチャンってなんだ?と考えました。その中で出てきた答えが「神様に心を留める者」です。全ての人に神様の恵みだと知り受け取ることができるかどうか、うか、それが信仰なのかなと思いました。

「父はご自分の太陽を悪人にも善人にも昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださいます。」(マタイ五・45)

聖宣神学院に入學し、早くも一年が経ちました。4月、家族3人が経ちました。4月、家族3人

を致します。秋入学をし、後期の学びを終えました。祈つて、初めての学びは旧約概論一科目のみを履修し、私が学んでいる時間は、の母に神学院の家族寮に来てもらは、また声を聞きながら、歩みを進めさせて頂きたいと思います。

